

院内掲示事項

当院は、厚生労働大臣が定める以下の基準に適合している保険医療機関です。

(1) 入院基本料に関する事項

看護体系について

- 当院は入院患者さん7人に対して1人以上の看護職員が勤務しております。また、常時複数の看護職員を配置しております。病棟ごとの詳しい人数は、各病棟に掲示しております。
- 当院においては、患者さんの負担による付添は行っておりません。

(2) 当院は厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに厚生労働大臣が定める病院、基礎係数、機能評価係数Ⅰ及び機能評価係数Ⅱ、救急補正係数（平成24年厚生労働省告示第165号）別表の第1から第3までの欄に掲げる病院（DPC病院）です。

(3) 地方厚生（支）局長への届出事項に関する事項

基本診療料

- 医療DX推進体制整備加算
 - 急性期一般入院基本料
(入院診療計画に関する基準)
(院内感染防止対策に関する基準)
(医療安全管理体制に関する基準)
(褥瘡対策に関する基準)
(栄養管理体制に関する基準)
(意思決定支援に関する基準)
(身体的拘束最小化に関する基準)
 - 総合入院体制加算
 - 救急医療管理加算
 - 超急性期脳卒中加算
 - 診療録管理体制加算
 - 医師事務作業補助体制加算
 - 急性期看護補助体制加算
 - 同 夜間急性期看護補助体制加算
 - 同 夜間看護体制加算
 - 同 看護補助体制充実加算
 - 看護職員夜間配置加算
 - 療養環境加算
 - 重症者等療養環境特別加算
 - 栄養サポートチーム加算
 - 医療安全対策加算
 - 同 医療安全対策地域連携加算
 - 感染対策向上加算
 - 同 感染対策向上加算指導強化加算
 - 患者サポート体制充実加算
 - 報告書管理体制加算
 - 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - ハイリスク妊娠管理加算
 - ハイリスク分娩管理加算
分娩件数 760件
配置医師数 5人
配置助産師数 22人
 - 後発医薬品使用体制加算
 - データ提出加算
 - 入退院支援加算1、地域連携診療計画加算
 - 認知症ケア加算
 - せん妄ハイリスク患者ケア加算
 - 地域医療体制確保加算
 - 特定集中治療室管理料
 - 小児入院医療管理料
 - 地域歯科診療支援病院歯科初診料
 - 歯科外来診療医療安全対策加算2
 - 歯科外来診療感染対策加算4
 - 入院時食事療養（1）
- 特掲診療料**
- 心臓ペースメーカー指導管理料
遠隔モニタリング加算
喘息治療管理料
 - がん性疼痛緩和指導管理料
 - 移植後患者指導管理料(臓器移植後)
 - 乳腺炎重症化予防ケア・指導料
 - 婦人科特定疾患治療管理料
 - 腎代替療法指導管理料
 - 一般不妊治療管理料
 - 生殖補助医療管理料
 - 二次性骨折予防継続管理料
 - 慢性腎臓病透析予防指導管理料
 - 院内トリアージ実施料
 - 夜間休日救急搬送医学管理料
救急搬送看護体制加算
 - 外来腫瘍化学療法診療料
 - ニコチン依存症管理料
 - ハイリスク妊娠婦共同管理料（Ⅰ）
連携医療機関
新潟市民病院（新潟市中央区篠木463番地7 025-281-5151）
長岡赤十字病院（長岡市千秋2丁目297番地1 0258-28-3600）
 - がん治療連携計画策定料
 - 薬剤管理指導料
 - 医療機器安全管理料1
 - 在宅血液透析指導管理料
 - 在宅植込型補助人工心臓（非拍動流型）
指導管理料
 - 遺伝学の検査
 - 染色体検査の注2に規定する基準
 - BRCA1/2遺伝子検査
 - 抗HLA抗体検査
 - H P V核酸検出
 - 検体検査管理加算（Ⅰ）（Ⅱ）
 - 血管内視鏡検査加算（心臓カテーテルによる諸検査）
 - 時間内歩行試験
 - ヘッドアップティルト試験
 - 神経学的検査
 - 小児食物アレルギー負荷検査
 - C T透視下気管支鏡検査加算
 - 画像診断管理加算
 - C T及びM R I撮影
 - 冠動脈C T撮影加算
 - 心臓M R I撮影加算
 - 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
 - 外来化学療法加算1
 - 無菌製剤処理料
 - 心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）
 - 脳血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）
 - 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
 - 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
 - 摂食嚥下機能回復体制加算
 - 人工腎臓
 - 導入期加算2、腎代替療法実績加算
 - 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
 - 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
 - 難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法
 - 移植後抗体関連型拒絶反応治療における
血漿交換療法
 - ストーマ合併症加算
 - 緊急整復固定加算及び緊急挿入加算
大腿骨近部位骨折後48時間以内に手術を実施した件数135件
 - 乳癌センチネルリンパ節生検加算2
 - 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（気管支形成を伴う肺切除）
 - 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
 - 胸腔鏡下弁形成術
 - 経カテーテル弁置換術
 - 胸腔鏡下弁置換術
 - 経皮的僧帽弁クリップ術
 - 経皮的中隔心筋焼灼術
 - ペースメーカー移植術及び同交換術
(リードレスペースメーカーを含む)
 - 両心室ペースメーカー移植術及び同交換術
(経静脈電極の場合)
 - 植込型除細動器移植術、同交換術及び電極抜去術（経静脈電極の場合）
 - 両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び同交換術（経静脈電極の場合）
 - 大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
 - 経皮的下肢動脈形成術
 - 体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
 - 同種死体腎移植術
 - 生体腎移植術
 - 膀胱水圧拡張術およびハンナ型間質性膀胱炎手術（経尿道）
 - 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
 - 精巣温存手術
 - 精巣内精子採取術
 - 医科点数表第2章第10部手術通則16に掲げる手術
 - 輸血管理料II
 - 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
 - 麻酔管理料
 - 病理診断管理加算1
 - 悪性腫瘍病理組織標本加算
 - 歯科治療時医療管理料
 - 歯科口腔リハビリテーション料2
 - 手術用顎微鏡加算
 - C A D/C A M冠
 - 広範囲顎骨支持型装置埋入手術
 - 歯根端切除術の注3
 - クラウン・ブリッジ維持管理料
 - 看護職員処遇改善評価料
 - 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
 - 入院ベースアップ評価料
 - 歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）

(4) 明細書の発行状況に関する事項

当院では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、平成22年4月1日より、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目のわかる明細書を無料で発行しております。

明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、ご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

令和6年 医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術 (1月～12月)

区分1		区分3	
ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	2件	ア 上顎骨形成術等	0件
イ 横斑下手術等	8件	イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	3件
ウ 鼓室形成術等	0件	ウ バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0件
エ 肺悪性腫瘍手術等	9件	エ 母指化手術等	0件
オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術等	473件	オ 内反足手術等	0件
		カ 食道切除再建術等	1件
		キ 同種死体腎移植術	0件
区分2		区分4	
ア 鞣帯断裂形成手術等	3件	その他	492件
イ 水頭症手術等	99件	ア 人工関節置換術	238件
ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術	0件	イ 1歳未満の乳児に対する外科手術	0件
エ 尿道形成手術等	1件	ウ ベースメーカー移植術及び交換術	155件
オ 角膜移植術	0件	エ 冠動脈、大動脈バイパス移植術及び	
カ 肝切除術等	8件	体外循環を要する手術	300件
キ 子宮付属器悪性腫瘍手術等	1件	オ 経皮的冠動脈形成術等	292件
		うち 経皮的冠動脈形成術によるもの	38件
		(急性心筋梗塞に対するもの2件 不安定狭心症に対するもの12件 その他24件)	
		うち 経皮的冠動脈ステント留置術によるもの	253件
		(急性心筋梗塞に対するもの62件 不安定狭心症に対するもの50件 その他141件)	

令和6年 歯科点数表第2章第9部手術の通則4に掲げる手術 (1月～12月)

舌悪性腫瘍手術	2件	頸骨変形治癒骨折矯正術	0件
口腔、顎、顔面悪性腫瘍切除術	0件	顔面多発骨折観血的手術	0件
上顎骨悪性腫瘍手術等	1件	自家遊離複合組織移植術（顎微鏡下血管柄付きのもの	0件
耳下腺悪性腫瘍手術	0件	皮膚悪性腫瘍切除術	0件
上顎骨形成術	0件		

差額室料

[個室]

1日16,500円 (4床)

3A：3113号室 4D：4414号室 5C：5314号室 5D：5408号室

上記の個室は机、椅子、シャワー室、トイレ、洗面化粧台、ソファーベッドを備えています。

1日7,700円 (9床)

3A：3101号室 3B：3201号室 4A：4101号室 4D：4401号室

5A：5101、5102、5103号室 5B：5201、5202号室

上記の個室は机、椅子、トイレ、洗面化粧台を備えています。

1日5,500円 (77床)

3A：3114、3115、3116、3117、3118、3119号室

3B：3214、3215、3216、3217、3218、3219、3220、3221号室

4A：4114、4115、4116、4117、4118、4119、4120、4121、4122号室

4B：4214、4215、4216、4217、4218、4219、4220、4221、4222号室

4D：4415、4416、4417、4418、4419、4420、4421、4422、4423号室

5A：5114、5115、5116、5117、5118、5119、5120、5121、5122号室

5B：5214、5215、5216、5217、5218、5219、5220、5221、5222号室

5C：5315、5316、5317、5318、5319、5320、5321、5322、5323号室

5D：5409、5410、5411、5412、5413、5414、5415、5416、5417号室

上記の個室は机、椅子、トイレ、洗面化粧台を備えています。

[2人室]

1日3,850円 (2床)

5C：5313号室

上記の個室は机、椅子、トイレ、洗面化粧台を備えています。

(金額はすべて税込です)

保険外料金一覧

令和7年11月1日

区分	項目	単位	金額(税込)
選定療養			
	初診に係る特別の料金(医科)	1回	7,700円
	初診に係る特別の料金(歯科)	1回	5,500円
	再診に係る特別の料金(医科)	1回	3,300円
	再診に係る特別の料金(歯科)	1回	2,090円
	180日を超える入院に係る特別の料金	1日	2,790円
	患者都合による精子の凍結保存管理料	1回	11,000円
	特別の療養環境の提供(差額室料)個室	1日	16,500円
	特別の療養環境の提供(差額室料)個室	1日	7,700円
	特別の療養環境の提供(差額室料)個室	1日	5,500円
	特別の療養環境の提供(差額室料)2人室	1日	3,850円
	後発医薬品のある先発医薬品		規定による金額
先進医療			
	ERA・EMMA・ALCE (3検査セット)	1回	144,100円
	ERA検査(子宮内膜受容体検査)	1回	121,000円
	EMMA・ALICE検査(子宮内細菌叢検査1)	1回	74,800円
	子宮内フローラ検査(子宮内細菌叢検査2)	1回	55,000円
	ZyMotスパーム(膜構造を用いた生理学的精子選択術)	1回	27,500円
	タイムラプス撮影用による受精卵・胚培養(全例タイムラプスで培養)	1回	29,700円
予防接種			
	日本脳炎(6歳未満)	1回	9,350円
	日本脳炎(6歳以上)	1回	8,580円
	五種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ・ヒブ)(6歳未満)	1回	22,110円
	五種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ・ヒブ)(6歳以上)	1回	21,340円
	四種混合(百日咳、ジフテリア、破傷風、ポリオ)(6歳未満)	1回	12,320円
	四種混合(百日咳、ジフテリア、破傷風、ポリオ)(6歳以上)	1回	11,550円
	三種混合(百日咳、ジフテリア、破傷風)(6歳未満)	1回	8,470円
	三種混合(百日咳、ジフテリア、破傷風)(6歳以上)	1回	7,700円
	二種混合(ジフテリア・破傷風)(6歳未満)	1回	7,040円
	二種混合(ジフテリア・破傷風)(6歳以上)	1回	6,270円
	MRワクチン(麻疹・風疹混合)(6歳未満)	1回	13,750円
	MRワクチン(麻疹・風疹混合)(6歳以上)	1回	12,210円
	おたふくかぜ(6歳未満)	1回	8,800円
	おたふくかぜ(6歳以上)	1回	8,030円
	水痘(6歳未満)	1回	12,650円
	水痘(6歳以上)	1回	11,880円
	帯状疱疹(シングリックス)	1回	25,740円
	A型肝炎(6歳未満)	1回	8,800円
	A型肝炎(6歳以上)	1回	11,000円

区分	項目	単位	金額(税込)
予防接種			
	B型肝炎(ヘプタバックス)(6歳未満)	1回	8,800円
	B型肝炎(ヘプタバックス)(6歳以上)	1回	11,000円
	BCG(6歳未満)	1回	14,190円
	BCG(6歳以上)	1回	13,420円
	破傷風(6歳未満)	1回	6,710円
	破傷風(6歳以上)	1回	5,940円
	インフルエンザ	1回	5,500円
	インフルエンザ(2回目)	1回	4,400円
	インフルエンザ(フルミスト点鼻液)	1回	8,800円
	肺炎球菌(ニューモバックスNP)	1回	8,800円
	肺炎球菌(バクニュバンス・プレベナー)(6歳未満)	1回	13,090円
	肺炎球菌(バクニュバンス・プレベナー)(6歳以上)	1回	12,320円
	アクトヒブ	1回	9,790円
	子宮頸癌ワクチン(シルガード9価)	1回	28,820円
	ロタウイルス(ロタリックス内用液)	1回	16,060円
	ポリオ(不活化ポリオ)	1回	12,100円
	新型コロナ(コミナティ)	1回	16,500円
	RSウイルス(アブリスボ)	1回	37,510円
産婦人科			
	産婦人科診察料 初診(非課税)	1回	5,000円
	産婦人科診察料 再診(非課税)	1回	2,000円
	妊娠婦検診料 初診・再診(非課税)	1回	5,560円
	妊娠婦検診料 超音波検査(非課税)	1回	1,000円
	診断書(母性カード)・証明書	1枚	3,300円
	出生・死亡死産証明書	1枚	5,500円
	生命保険等の証明書	1枚	7,700円
	出産手当金証明書	1通	1,100円
	妊娠紹介状	1枚	2,750円
	産婦人科テキスト代	1冊	1,000円
	尿による妊娠診断(非課税)	1回	2,500円
	避妊リング挿入・交換(麻酔別)	1回	38,500円
	避妊リング抜去(麻酔別)	1回	6,600円
	避妊リング挿入、交換、抜去麻酔料	1回	10,000円
	緊急避妊薬(ノルレボ1錠(診察料、処方料別))	1回	6,875円
	緊急避妊薬(ノルレボ2錠(診察料、処方料別))	1回	13,750円
	人工妊娠中絶術 妊娠3か月まで(薬剤料・入院料別途)	1回	121,000円
	人工妊娠中絶術 妊娠4か月まで(薬剤料・入院料別途)	1回	176,000円
	人工妊娠中絶術 妊娠5、6か月(薬剤料・入院料別途)	1回	220,000円
	婦人科避妊手術料	1回	132,000円

区分	項目	単位	金額(税込)
産婦人科			
	分娩取扱料 単胎分娩 時間内 (非課税) (入院料別途)	1回	213,000円
	分娩取扱料 単胎分娩 時間外 (非課税) (入院料別途)	1回	223,000円
	分娩取扱料 単胎分娩 深夜・休日 (非課税) (入院料別途)	1回	233,000円
	分娩取扱料 帝王切開 (1胎) (非課税) (入院料別途)	1回	163,000円
	分娩取扱料 帝王切開 (2胎) (非課税) (入院料別途)	1回	253,000円
	※令和8年1月より分娩取扱料が2万円引き上げとなります。		
	妊娠5、6ヶ月の流産介助料 (入院料別途)	1回	50,000円
	無痛分娩取扱料 (非課税) (分娩取扱料、入院料別途)	1回	120,000円
	お産セット (非課税)	1セット	5,300円
	分娩セット (非課税)	1セット	7,000円
	胎盤処理料	1回	1,760円
	胎盤処理料 (非課税)	1回	1,600円
	ダイラパン使用	1本	1,540円
	ラミナリア使用	1本	1,100円
	プロウペス腔用剤	1本	22,000円
	新生児管理保育料(病衣、オムツ、寝具料含む) (非課税)	1日	10,000円
	ビタミンK2シロップ(新生児)	1個	550円
	ビタミンK2シロップ(新生児) (非課税)	1個	500円
	聴覚検査(新生児) (非課税)	1回	5,000円
	先天性代謝異常検査(新生児) (非課税)	1回	3,500円
	新生児被服代(オムツのみ)	1日	550円
	付加新生児スクリーニング検査	1回	6,930円
	乳児検診料 (非課税)	1回	6,390円
	褥婦処置料 (非課税)	1日	1,500円
	おっぱい相談	1回	1,650円
	乳房マッサージ	1回	3,300円
	乳房マッサージ (非課税)	1回	3,000円
	NST(ノンストレステスト) (非課税)	1回	2,000円
	羊水検査(出生前染色体検査)	1回	74,800円
不妊治療			
	尿による妊娠診断 (非課税)	1回	2,500円
	凍結受精卵 持ち出し・持ち込み料	1回	11,000円
	凍結精子 持ち出し・持ち込み料	1回	11,000円
	培養液 GM-CSF	1回	38,500円
	診断書(母性カード)	1枚	3,300円
	妊婦・転院紹介状	1枚	2,750円
	特定治療支援事業受診証明書	1枚	3,300円
	制限を超えた不妊治療一般		保険点数に準ずる

区分	項目	単位	金額(税込)
形成外科			
	陷入爪に関する初診料	1回	3,300円
	ワイヤー代金(陷入爪、彎曲爪矯正用)	1個	4,000円
	爪に関する再診料(簡単)	1回	1,100円
	爪に関する再診料(複雑)	1回	2,200円
	眉間しわ取り(ボトックス注射)(簡単)	1回	22,000円
	眉間しわ取り(ボトックス注射)(複雑)	1回	33,000円
	腋窩多汗症治療薬 100ml	1本	1,650円
歯科関係			
	メタルボンド	1回	82,500円
	メタルボンドBr金属部分	1回	55,000円
	硬質レジン前装冠・小臼歯	1回	41,800円
	硬質レジン前装冠・大臼歯	1回	49,500円
	硬質レジンBr金属部分・小臼歯	1回	20,900円
	硬質レジンBr金属部分・大臼歯	1回	27,500円
	パラコア	1回	5,500円
	20Kインレー・単純	1回	27,500円
	20Kインレー・複雑	1回	33,000円
	20Kインレー・MOD	1回	40,700円
	20K FMC 前歯・義歯	1回	44,000円
	20K FMC 小臼歯	1回	44,000円
	20K FMC 大臼歯	1回	50,600円
	金属床義歯・少數歯欠損	1回	110,000円
	金属床義歯・多数歯欠損	1回	143,000円
	金属床義歯・総義歯欠損	1回	165,000円
	バルプラス 1~4歯	1回	57,200円
	バルプラス 5~8歯	1回	59,400円
	バルプラス 9~11歯	1回	61,600円
	バルプラス 12~14歯	1回	63,800円
	人工歯(硬質レジン)	1回	165円
	バルプラス義歯修理	1回	33,000円
	サンプル模型	1回	19,800円
	バルプラス洗浄剤	1回	3,630円
	フッ素塗布	1回	1,650円
腎移植			
	腎移植登録検査費	1回	35,000円
	HLA-AB (ドナー)	1回	16,500円
	HLA-AB (レシピエント)	1回	16,500円
	HLA-DR (ドナー)	1回	11,000円
	HLA-DR (レシピエント)	1回	11,000円
	HLA-C遺伝子型	1回	19,800円

区分	項目	単位	金額(税込)
腎移植			
	HLA-DQA1 遺伝子型	1回	19,800 円
	HLA-DQB2 遺伝子型	1回	19,800 円
	リンパ球クロスマッチ (ドナー)	1回	11,000 円
	リンパ球クロスマッチ (レシピエント)	1回	11,000 円
	フローサイトクロスマッチ(ドナー・レシピエント両方分)	1回	52,800 円
文書料			
	診断書・証明書(簡単)	1 通	3,300 円
	診断書・証明書(複雑)	1 通	7,700 円
	死亡診断書・死体検案書	1 通	5,500 円
	身体障害診断書	1 通	7,700 円
	国民・厚生年金診断書	1 通	7,700 円
	特別障害者手当認定診断書	1 通	7,700 円
	自立支援(更生)診断書	1 通	7,700 円
	受診状況等証明書	1 通	3,300 円
	指定難病診断書(新規・更新)	1 通	7,700 円
	精神障害者保険福祉手帳用診断書	1 通	7,700 円
	精神通院医療用診断書	1 通	5,500 円
	おむつ使用証明書	1 通	1,100 円
	ストマ用装具使用証明書	1 通	1,100 円
	タクシー券申請書	1 通	550 円
	補装具給付意見書	1 通	3,300 円
	特別養護老人ホーム入所用診断書	1 通	3,300 円
	獣銃免許診断書	1 通	3,300 円
	免許センター診断書	1 通	3,300 円
	家庭裁判所用診断書	1 通	3,300 円
	県交通災害共済診断書	1 通	7,700 円
	生命保険診断書	1 通	7,700 円
	生命保険死亡診断書	1 通	7,700 円
	保険加入のための生命保険診断書	1 通	3,300 円
	症状調査・回答書・照会書	1 通	7,700 円
	リサーチ面談料 (書面のみ)	1 通	7,700 円
	自賠責保険用診断書	1 通	7,700 円
	自賠責保険用明細書	1 通	3,300 円
	後遺障害診断書	1 通	7,700 円
	アフターケア更新診断書	1 通	3,300 円
	主治医の意見書(ハローワーク用)	1 通	7,700 円
	就労(可能・不可能)証明書(ハローワーク用)	1 通	3,300 円
	支払い証明書	1 通	1,100 円

区分	項目	単位	金額(税込)
その他			
	リサーチ面談料(面談)	1回	11,000円
	家族相談料(紹介あり)	1回	3,201円
	家族相談料(紹介なし)	1回	5,500円
	エンゼルセット	1セット	4,400円
	エンゼルセット(顔掛けのみ)	1セット	220円
	死後処置料	1回	5,500円
	死体検案料	1回	11,000円
	エンゼルボックス(小)	1箱	3,300円
	エンゼルボックス(大)	1箱	3,520円
	エンゼルボックス(特大)	1箱	7,370円
	エンゼルボックス(小)(非課税)	1箱	3,000円
	エンゼルボックス(大)(非課税)	1箱	3,200円
	エンゼルボックス(特大)(非課税)	1箱	6,700円
	付き添い寝具	1泊	330円
	病衣	1日	66円
	病衣(非課税)	1日	60円
	T字帯	1個	198円
	食事・介護用エプロン	1日	33円
	紙オムツ パンツ型	1枚	165円
	紙オムツ フラット型	1枚	77円
	紙オムツ マジック式 M	1枚	77円
	紙オムツ マジック式 L	1枚	88円
	書類コピー代	1枚	22円
	レントゲンCDコピー代	1枚	3,300円
	尿取りパット	1枚	33円
	常用オムツ使用者	1日	440円
	常用尿道カテーテル使用者	1日	220円
	退院前訪問指導交通費 8Km 未満	1回	275円
	退院前訪問指導交通費 8Km 以上	1回	1100円
	ナプキンM	1枚	77円
	ナプキンL	1枚	143円
	書類郵送代(レターパック)	1回	440円
	借用資料返送代	1回	550円

入院時食事療養

当院は、入院時食事療養（Ⅰ）の届出をおこなっており、管理栄養士により管理された食事を適時（夕食については午後6時以降）適温で提供しております。

なお、入院時食事療養費の標準負担額は以下のとおりです。

		入院時食事療養費標準負担額
75歳未満	一定以上所得のある方、一般の方	1食 510円
	市民税非課税世帯の方	低Ⅱ・区分才 1食 240円 低Ⅰ 1食 110円
75歳以上	一定以上所得のある方、一般の方	1食 510円
	市民税非課税世帯の方	低Ⅱ 1食 240円 低Ⅰ 1食 110円
生活保護法による方		本人支払額のある場合はその負担額

※区分才、低Ⅱ、低Ⅰに該当の方の食事療養費について

併せて県障（県親・単子）をお持ちの方・・・食事療養費は0円となる場合があります。

長期入院（低Ⅱ）・・・過去1年間の入院日数が90日を超えている方（市民税非課税世帯となっている期間に限る）は入院期間を確認できる病院の領収書をお持ちになり、各保険者での手続きをされると、1食190円となります。

地域歯科診療支援病院歯科初診料

歯科外来診療医療安全対策加算・歯科外来診療感染対策加算

当院では医療安全管理者を配置し、歯科診療における院内感染防止対策・医療安全管理対策を実施しております。

管理者は定期的に対策に関する研修を受講し、感染防止・安全管理に努めています。

また、緊急時の対応として、当院の救急外来及び各診療科との連携体制も確立しております。自動体外式除細動器（AED）、救急蘇生セット等、安全で安心な歯科医療環境を提供するための装置、器具等を設置しています。

医療情報取得加算・医療 DX 推進体制整備加算

当院はオンライン資格確認を行う体制を有しております、医療 DX を通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。

マイナ保険証利用の促進などにより、患者さんの受診歴、薬剤情報、特定健診情報、その他必要な診療情報を取得、活用しています。

外来腫瘍化学療法診療料 1

当院では専任の医師、看護師又は薬剤師を院内に常時 1 人以上配置しております。外来腫瘍化学療法診療料を算定している患者さんから電話等による緊急の相談等に 24 時間対応できる連絡体制を整備しております。

急変時等の緊急時に当該患者さんが入院できる体制を確保しております。また、他の保険医療機関との連携により緊急時に当該患者さんが入院できる体制を整備しております。

実施されている化学療法は治療内容の妥当性を月 1 回の開催の委員会にて評価し承認しております。

後発医薬品使用体制加算・一般名処方加算

厚生労働省の後発医薬品使用促進の方針に従って、当院でも後発医薬品の使用に積極的に取り組んでおります。

後発医薬品の採用にあたっては、品質確保・適切な情報開示・安定供給等、当院が定める条件を満たし、有効かつ安全な製品を採用しています。

しかし、昨今の供給停止や出荷調整などにより、後発医薬品のみならず多くの医薬品において入手困難な状況が発生しています。当院では可能な限り医薬品の確保に努めておりますが、供給不足が発生してしまった場合は治療計画の見直しや代替品への切り替えをさせていただく場合があります。薬剤が変更になる場合には、十分に説明いたします。

更に、院外処方せんにおいては、一部医薬品に関して一般名処方を行っています。一般名処方とは、後発医薬品のある医薬品において、特定の医薬品名を指定することなく薬の有効成分をもとにした一般名で処方せんに記載することです。

一般名処方で処方せんを発行することにより、特定の医薬品が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。

令和 6 年 10 月より、長期収載品(後発品医薬品のある先発医薬品)を医療上の必要性なく、患者さんの希望で処方される場合は、特別な料金をお支払いいただく仕組みが導入されています。

ご理解・ご協力いただけますよう、何卒よろしくお願ひいたします。

患者相談窓口

- ・入院および外来で不明・不安・不満なこと、医療安全に係る相談、セカンドオピニオンなど、患者・家族からのご相談を受け付けています。

※ 1F の新患受付奥の患者サポートセンターにて行っています。
※患者サポートセンター前にある自動発券機より、番号をお取りになってお待ちください。

立川総合病院 感染対策の取り組み

I. 院内感染対策に関する基本的な考え方

安全で質の高い医療を提供するため医療従事者一人ひとりが「患者様一人ひとりに満足していただける医療を提供する」という病院の理念にそった感染管理活動に取り組みます。

II. 感染管理組織 委員会等に関する基本的事項

感染防止対策推進のためのマニュアルを作成します。
多部門からの代表者で構成される感染対策委員会、迅速に院内感染対策を実行するための感染対策チーム（ICT）、抗菌薬適正使用支援チーム（AST）、各部署から選出された看護師からなる看護部感染対策委員会を組織し、院内感染防止および抗菌薬の適正使用の推進に努めます。

III. 職員研修に関する基本事項

感染対策の意識・知識・技術向上をはかるために、感染対策に関する研修会を年2回以上開催しています。

IV. 発生状況の報告に関する基本方針

感染症法上の感染症を届出、院内の耐性菌の発生状況情報を作成し、感染症発生状況を発生部署や各委員会を通じ職員に周知しています。

V. 感染症発生時対応に関する基本方針

感染症患者発生を疑われる事例が発生時、発生部署の職員と ICT が速やかに対応します。また、必要時地域の保健所や地域の医療機関と連携します。また、耐性菌、抗菌薬の全国サーベイランスに参加しています。

VI. 他の医療機関との連携体制

感染対策向上加算 I の届出医療機関と相互評価を行うとともに、医師会・保健所と連携して地域の医療機関に対し院内感染対策の助言を行っています。

VII. 指針の閲覧に関する基本方針

本取り組みは院内に掲示し、患者またはご家族が閲覧希望時対応します。

勤務医の負担軽減策について

当院では勤務医の負担軽減策として下記のような取り組みをおこなっています。

- ・初診時選定療養費や症状の地域の医療機関との連携を強化しています。
- ・勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制を実施しています。
- ・勤務間インターバルの確保を推進しています。
- ・当直翌日の業務内容について配慮を行っています。
- ・育児・介護休業法第 23 条第 1 項、同条第 3 項又は同法第 24 条の規定による措置を活用した短時間正規雇用医師の活用を実施しています。

看護職員の負担軽減策について

当院では看護職員の負担軽減策として下記のような取り組みをおこなっています。

看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制

- ・看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する責任者(総看護師長 水澤満智代)
- ・看護職員の勤務状況の把握等(勤務時間 週 37.5 時間)
- ・交代の夜勤に係る配慮(夜勤後の暦日の休日の確保、仮眠 2 時間を含む休憩時間確保、多職種からなる役割分担推進のための委員会(年 2 回))
- ・看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画の策定および職員への周知
- ・看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する取り組み事項の公開

看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する具体的な取組内容

時間外労働が発生しないような業務量の調整、他職種(薬剤師 リハビリ 臨床検査技師 臨床工学技士)との業務分担、看護補助者の配置(事務的業務 夜間配置)、多彩な勤務形態の導入、妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮(夜勤減免 半日・時間単位休暇制度 所定労働時間短縮 配置転換)、夜勤負担の軽減(夜勤専従者の配置)

指定医療機関について

救急告示病院(2次救急)、結核指定医療機関、難病医療機関、生活保護法、母子保健法(療育医療)、障害者自立支援法、(育成・更生・精神通)、原爆医療法

初診・再診の選定療養費について

健康保険法に則り当法人以外の医療機関等からの紹介状をご持参されずに当院へ直接来院された患者さんにつきましては、初診の際に選定療養費として医科 7,700 円（税込）・歯科 5,500 円（税込）をお支払い頂いております。また、当院から地域の医療機関へ継続管理を申し出た際に、当院での治療管理を引き続き希望された場合、再診の選定療養費として医科 3,300 円（税込）・歯科 2,090 円（税込）を再診の都度お支払い頂いております。

これは国の方針で「地域の医院、診療所」と「200 床以上の病院・紹介受診重点医療機関等」との機能分担を進め「初期の診療は医院・診療所で、高度な専門医療は病院で行う」ことを目的として制定されたものです。

当院は令和 5 年 8 月 1 日に紹介受診重点医療機関として公表されました。

なお、以下に掲げる方の場合は負担対象にはなりません

- ①当法人以外の医療機関により紹介状持参の方の場合
- ②救急車で来院された方の場合
- ③国の公費負担医療制度受給対象者の方の場合
- ④地方単独の公費負担医療の給付対象者の方で特定の障害・疾病の場合

* 同時に 2 つ以上の診療科を初診として受診される場合や、歯科口腔外科との他の科は健康保険法上別の管轄になりますので、それぞれ別に初診の選定療養費の請求が行われます。

令和 6 年 1 月 病院長

救急外来トリアージ実施基準

救急外来トリアージ(以下、トリアージ)とは、診察前の患者の症状を評価し、緊急度・重症度を見極め、治療の優先性を判断することである。

それにより、より緊急度の高い患者の診療を先に行い、患者の状態が悪化する危険性を減らすことを目標としている。

1. トリアージは病院長の包括的指示の下で実施される
2. 包括的指示とは、トリアージを行う看護師が患者の状態に応じて柔軟に対応できるよう、患者の状態の変化を予測し、その範囲内で看護師が実施すべき行為について一括した指示である
3. 診療報酬算定上のトリアージは、当院救急医療に3年以上従事した経験を有する看護師、または医師である
4. 患者が来院したら、緊急度判定支援システム:JTASに準じたトリアージ用紙に、トリアージ看護師は、患者の自覚症状、他覚所見並びに現病歴に関する情報を収集し、適切な治療を受けるまでの過程、つまり安全に待てる時間を評価し、5段階レベルで判定する
5. 判定後、レベルに応じて医師の診察を依頼する

緊急度判定における緊急度と5段階レベル(再評価の目安時間)

レベル1—蘇生	積極的な治療が直ちに必要	ケアを継続する
レベル2—緊急	迅速な医学的介入が必要	15分ごと
レベル3—準緊急	重篤化の潜在的な可能性	30分ごと
レベル4—低緊急	1~2時間以内の治療開始や再評価	60分ごと
レベル5—非緊急	急性期の症状だが緊急性のないもの	120分ごと

6. トリアージにおける感染管理では、スタンダードプリコーションなど適切な感染予防策をとり対応する。また患者の待機場所においては、①救急外来内隔離室、②救急外来受付脇隔離エリア、③サポートセンター前待合室など、患者数や予測される疾患に応じて対応する
7. 診療開始までの患者の待機場所は、トリアージにおける緊急判定レベルに応じて、①ストレッチャー、②観察ベッド、③待合室などにする

8. 緊急救度判定でのオーバートリアージ、つまり緊急救度の過大評価は許容される
9. 緊急救度判定の最終的な責任者は、医師である
10. 診察または治療を担当した医師は、トリアージ用紙にサインし、必要時判定レベルについて、トリアージ看護師に振り返りを行う
11. 各勤務終了時に、救急外来リーダーはトリアージに関して振り返りをメンバーと共に行い、必要時カンファレンス内容を記録しファイリングする
12. 月 1 回、医師とトリアージカンファレンスを開催し、トリアージ割合や診察までの時間などについて結果を話し合ったり、振り返りを行ったりする

2012年5月作成
2018年4月1日改訂
2024年10月見直し